①イイナパーク川口と連携した首都高ハイウェイオアシス事業



キーワード ハイウェイオアシス、公園整備とPA整備事業 の連携、地域の活性化

全建賞審査委員会の評価ポイント

都市高速初のハイウェイオアシスとなる高速道路PAと公園の一体的な整備事業。高速道路利用者と地域住民の双方の利便性向上、地域活性化につながっている点や、コロナ禍においても密を回避して安心して利用できる空間として活用されて利用者を伸ばし地域の活性化に効果を発揮している点が評価された。

1. はじめに

平成24年3月から、川口市赤山地域に『広域的な集客に配慮した「水と緑のオアシス空間」の創出』というテーマを掲げ、川口市の公園整備事業(イイナパーク川口)とともに首都高速道路川口PAを拡大する一体事業を開始し、令和4年4月に都市部として初となるハイウェイオアシスが開業した。

2. 事業の概要

地域振興及び首都高速道路を利用される方々の利便性向上の観点から、高速道路を降りずに公園や地域を散策することができるように、イイナパーク川口(赤山歴史自然公園)と川口PAとを連結した。これに伴い、従来の川口PAの休憩所の一部を廃止し、公園内に新たにレストラン、川口市の物産を販売する売店やカフェ及び休憩所・トイレ、さらに雨天時でも子供たちが体を動かして遊ぶことができる関東最大級の屋内遊具施設を設置して、公園利用者、高速道路利用者が共に利用可能となる都市高速道路としては新たな形態の多目的型施設となっている。



ハイウェイオアシスの施設

3. 事業の成果

地域拠点整備事業として高速道路と公園をつなぎ、一体的に整備したことで、首都高速道路を利用される方々が公園や地域を散策できるとともに、地域住民の方をはじめとして、高速道路と公園の両方の利用者が共に利用できる施設を整備し、双方の利便性向上と地域振興に寄与した。

受賞機関

川口市

また、コロナ禍においても、都心から車で気軽に出かけることができるとともに、広い公園と関東最大級の屋内遊具施設(一部屋外エリアを含む)を備えていることから、密を回避し安心して寛ぐことができる空間を提供した。また、川口市と首都高速道路(株)で公園と道路をつなぐイベントを共同で開催し、自動車ユーザーから地域の子供たちまで楽しめる場を提供した。

建物デザインにおいては、コンセプト構築段階から川口市と首都高速道路(株)で協力し、公園整備とPA整備事業の連携による景観の調和に努めた。具体的には、整備を行った地域は赤山城があった歴史ある土地であることから、城址に見合った「和」を意識し、黒、白、灰色など日本の伝統色を基調とした色彩計画を行い、地域特性に合った建物及び外構を作り上げた。



交通安全イベントの状況

4. おわりに

ハイウェイオアシスの開業後、当初予想を上回る多く の方々にご利用いただき、地域の方々と高速道路利用者 への双方向の情報発信や交流ができる場となっている。 今後、様々なイベントの開催等を通じて更なる地域の活 性化が期待される。

賛助会員 村本建設(株)、(株)UG都市建築